

# 小規模特認校 かほく市立金津小学校



めざす学校像 ～光と風と音のある学校～

「光」＝自分も周りもそれぞれの持ち味を活かし、輝く笑顔があふれる学校

「風」＝多様な人々がワンチームとなって協働し、風通しのよい爽やかな学校

「音」＝様々な学習や活動を通して考えを深め、みんなで学びあう声が響く学校



## 少人数のよさ

- 主体的な活動を通して考える力が伸長
- 一人一人の存在感が大きく、活躍の場が豊富
- 個に応じたきめ細やかな指導・支援の充実
- 教職員の目が届きやすく、安全・安心な学校生活



【児童数】

令和4年5月1日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	そよかぜ	ひまわり	計
男	4	3	5	5	8	6	2	2	35
女	2	5	5	7	5	4	0	0	28
計	6	8	10	12	13	10	2	2	63

## あたたかな人間関係

- 1年～6年の顔と名前をみんなが知っているアットホームな関係
- 高学年が低学年を自然にお世話する伝統的な姿
- みんなで助け合い、一致団結した行事
- 6年間で信頼関係が深化



## 恵まれた環境

- 世界的に有名な建築家、安藤忠雄さん設計の校舎
- 学習環境は、広いスペース、充実した教材・教具
- 地域の方々の深い愛校心と豊かな人材資源
- 隣接する「金津の森」の豊かな自然環境
- これらを活かした貴重な体験活動や充実した学習

